

【ものづくり 人づくり 地域づくり】

つくる人と食べる人が
もっとつながれる 1 年に

やさとの仲間の生産者と組合員との「縁農」交流会（昨年 11 月）



年の瀬の飲食店を中心とする偽装騒動、更には年末からいまだ解決の見込みが立たない農薬混入事件。食をめぐる問題、事件があとを絶たず、食に携わる者として憂慮せざるを得ません。

中でもこの間気になった発言は、「最も多く検出されたコロケでも、計算上は体重 20 キロの子どもが一度に 60 個を食べないと発症しない」と発表した該当メーカー。少しだから大丈夫なのでしょうか？「放射能もこのくらい当たっても大丈夫」という類の話と同じように聞こえました。

少しであっても、ダメなものはダメです。人が食べ、生命をつなぎ、育むのが食であるはずで。

つくる人が食べる人の顔を思い浮かべてこしらえられるかどうか。食べる人は作る人の顔が浮かんで感謝して食べられるかどうか。その「心」がお互いになくと、同じことが繰り返されると思います。

2014 年。常総生協に集う組合員、地域、生産者と協同して、困難と混沌に満ちた社会の中であっても、より良い次代につなげられるようにしたいと思います。

専務理事 柿崎洋

【1 月の予定】 ※ 1/9 現在の予定です。

● 地域での活動・催し



1/25 菅谷昭氏講演会（右記参照）
ぜひご参加ください。

● 基幹運営・対外関係

1/22 水 11 時～
いばらきオーガニックフェスタ
（小美玉市四季文化館の～れ）

1/25 土 13 時半～15 時半
（医師・長野県松本市長）
菅谷昭氏講演会
（南流山センター・大ホール）

1/22、1/25 のお申し込みは不要です。
1/22 は乗り合い等検討しますので、ご希望の方は生協までご連絡ください。

1/31 金 10 時～
第 8 回定例理事会（本部）

2014 みそづくり講習会（会場案内）

★ご都合のつく会場にお申し込みください。

★詳細は、後日配布されます案内をご覧ください。（日程は随時追加）

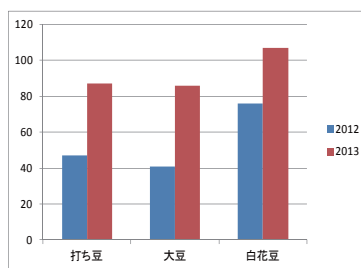
日時	地区	会場	時間
1/22 水	守谷	高野公民館	10～12
1/28 火	土浦・阿見	土浦 6 中地区 公民館	10～12
1/29 水	つくばみらい	板橋コミュニ ティーセン ター	10～12
1/30 木	我孫子	アビスタ	9 半～11 半
2/4 火	取手	ゆうあいプラザ	10～12
2/5 水	つくば	小野川交流セ ンター	10～12
2/6 木	柏	光が丘近隣セ ンター	10～12
2/8 土	守谷	生協本部	10～12
2/15 土	龍ヶ崎・牛久	長山公民館	10～12

【今年も我が家の食卓の定番に！】

秋冬のせいきょう強化商品・組合員みんなの利用状況（中間報告）

※グラフの見方： 青：2012年、赤：2013年

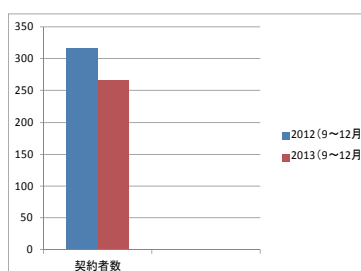
乾物豆



乾物豆が食卓に上がる様になりました！

・打ち豆、大豆、白花生は、カタログや「ニュースレター」等で組合員からのレシピをご紹介したところ、大きく利用が伸びました。
・今後も、色々な豆の使い方をご紹介していきます。今後もぜひ「我が家のまめの一品」を生協までお寄せください！

野菜セット



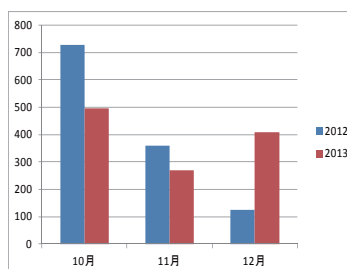
惜しい！ 今年の契約者数に及ばず！

・この3ヶ月間の契約者数は、週258～266名でした。

・職員のおすすめチーム主催で、組合員と一緒に縁農体験などを実施してきましたが、昨年同期の317人に惜しくも及ばず！

★お試し希望の方は「意見欄」にご記入を。

米こうじ

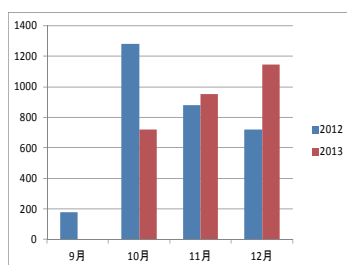


希少な生のこうじ。もっと食卓へ！

・組合員から寄せて頂いた「米こうじレシピ」を紹介したところ、後半に大きく利用が伸びました。しかし、トータルでは前年比97%とあと一歩。今月からの「みそ講習会」では、生麹活用術も交流します。

★今回 1/4 回 16 ページに掲載。

宮城のかき

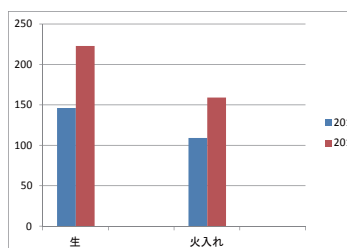


これから、かきの美味しい季節です！

・9月、10月の出だしの漁獲が遅れたことが響き、前年割れの結果に。

・これからおいしい時期を迎える牡蠣の生かき。2年子（にねんこ。通常は1年のところ2年間育てたかき）が食べられるのは常総生協だけ！ ★今回 1/4 回で生、冷凍あります。

常総醤油！



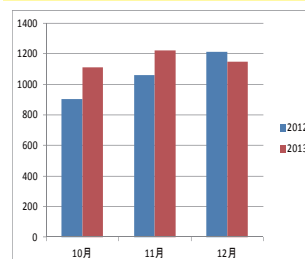
2年間熟成させた濃厚、芳醇な常総醤油

・2年間熟成させた常総生協こだわりのオリジナル醤油。企画回数を増やしたところ利用が伸びています（我が家の定番化）。

・今後、裾野を広げていくためにも、上手な使い方提案を行います。★次回、2/3 回企画（予定です）。

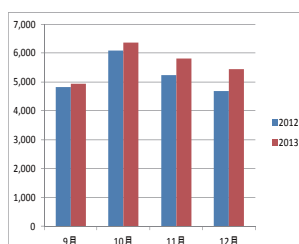
みんなの利用が産地を支えます！

その他、職員と組合員のおすすめで利用が伸びた常総生協定番の食材。



やっぱり高柳さんの蓮根

・この秋、「クッキングキャラバン」の素材として紹介。レシピ提案も強化し利用増！
・「れんこんニュース」でお知らせした調理除染によるセシウム低減調査結果も大きな反響を呼びました。



市販では味わえない！

岩瀬さんの豚肉

・職員チームが「脂身の旨みの理由」や「岩瀬さん親子」についてレポートしましたところ、リピーターが増えました。
・また、「家族が食べてすぐに違いが分かった。すごい！」と、特に新規の組合員さんから絶賛。

【2014 新春・生産者からのリレートーク・その①】

新年にあたり、各地の生産者からご挨拶頂きました

鈴木牧場（酪農業・石岡市）、寺田本家（蔵元・香取市）清水農園（有機農業・坂東市）



謹賀新年

昨年も忙しい年でした。

4 年前から始めたチーズの製造販売の成果が現れてきた年でもありました。

今のところモッツアレラチーズ、さけるチーズ 3 種ですが、次は少し熟成のものを出そうと考えているところ

です。チーズはまだ日本の食卓にあがる割合は少ないですが、日本人向けのくせのないチーズを作って、すこしずつチーズのすそのを広げていこうと考えています。

今はレストラン、ピザ屋さんでの利用が多いのですが、一般のファンも増えつつあります。

昇（鈴木昇さん）は高齢者（65 歳）の仲間入りですが、次はどんな製品を作ろうかと、意欲旺盛、また我が家の基本である堆肥づくりは手を抜かないつもり。

ともえ（鈴木ともえさん）は少々飛ばしすぎて疲れがあり、のんびりの生活にあこがれています。

本年も宜しくお願い致します。

石岡・鈴木牧場
鈴木昇
鈴木ともえ

明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

先日、式年遷宮を迎えられた伊勢神宮にお参りしました。

その折、伊勢神宮では今年も年間 1500 の祭祀を行い、そのほとんどは稲作に関するお祭りだと伺いました。それは、この瑞穂の国でお米を作り続けることを神様とお約束していることの現れだそうです。

お米は太陽の光エネルギーを光合成によって貯め込んだエネルギーのかたまりです。「コメ」という言葉には霊力や生命力が「コメ」られているところから派生したとも言われています。

その大切なお米を微生物たちの力で発酵し、より生命力を高めたものにするのが日本酒造りと考えます。寺田本家では、昔ながらの製法を受け継ぐことで、微生物の多様性を生かした生命力あふれるお酒造りを目指しています。

寺田本家で醸した「香取」（日本酒）をご奉納させていただき、そこから名前を頂戴している香取神宮も今年は 12 年に一度の式年神幸祭を迎えられます。

本年が、皆様にとって目出度き一年となることを心より願いながら、お酒造りに精進してまいります。

平成 26 年元旦

寺田本家 24 代目当主 寺田優

清水農園です。

今年もどうぞよろしくお願い致します。

社会には次々と事件が起こり、忙しさに押し流されながら、新年を迎えた方も多いのではないかと案じています。家事、育児、介護に休みはありません。

「幸せですか？」と自問してみます。

日常の幸せ。食べる事も幸せです。美味しいことはもっと幸せです。そのお手伝いが出来たら私共の尊い幸せです。

昨秋、農場で交流会を開きました。子供たちがモリモリご飯を食べる姿は、本当に嬉しいです。

「この子がうちの野菜を食べてくれる」という実感が、責任と働きがいになりました。

みんなで幸せになりたいですね。困った時には生協の仲間と助け合いたいですね。

是非、農場にも遊びに来てください。お待ちしております。

清水農園

他にも素敵な年賀状が生協に届きました。一部ご紹介します。



ニューオークボ（バスタ・柏市）



丸友しまか（鮮魚セット・宮古市）



無茶々園（柑橘・西予市）



しらたかノラの会（農産加工・白鷹市）

【2014 新春・生産者・仲間の生協からのリレートーク・その②】

2014 年 これからも東北、福島のみなさんと共に

あいコープふくしま（郡山市）、あいコープみやぎ（仙台市）、高橋徳治商店（東松島市）

東北、福島の仲間の生協、生産者からも年賀状を頂きました。

「復興」とは名ばかりな状況、そんな中でも仲間や地域で協同し、一步一步進む決意が込められています。これからも、東北、福島の皆さんと共に。

謹賀新年

昨年中は、あいコープ福島へ暖かいご支援とご協力を頂き深く感謝申し上げます。東電福島第一原発事故から三年になろうとしています、事故の「収束」は危険を含む遠い道のりと言えます。

従いまして、福島の現状は私をはじめ多くの県民が「復興」どころか生活、健康、生命、将来への不安を抱えており、一人ひとりに寄り添った具体的な救済が求められています。

私たちは、農作物も体も科学的に「測って安心、測って対処」で安心を広げ、生産者ツアー、地区交流で組合員の絆を培ってきました。

昨年 11 月のあいコープまつりは、一六八三名（前年の 5 割増）が参加し明るく活気あふれる集いになりました。

この勢いを本年は本物の力にする決意です。

皆様のお力添えを重ねてお願いし、新年のあいさつとします。

生活協同組合あいコープふくしま 理事長 佐藤孝之

謹賀新年

今年もよろしくお願い致します。

年が明けましたが余り目出度くない感じですね。

3.11 で世の中が変わるという機運もありましたが、そのすべてをつぶした民主党政権の廃墟のあとに、自民党は責任など一切なかったかのように、この国の形をアメリカにますます従属させようとしています。

今の世相を象徴する「今だけ、金だけ、自分だけ」というフレーズは、3.11 の死者を踏みにじるものです。

「復興」が被災者の生活を再建することだけでなく、外からの民間資本の呼び込みによる巨大な土木工事となっています。求められているのは、生活・住宅の再建、地域コミュニティの再生、働く場所＝地場産業の復興です。

～中略～

今後も地域の復興に貢献したいと決意を新たにしています。

2014 年 元旦

生活協同組合あいコープみやぎ 理事長 小野瀬裕義

靴下の小さき足の突き出たる瓦礫掻き分け母娘（おやこ）見つけぬ。 地元新聞歌壇より

「求道、すでに道あり（宮沢賢治）」

福島の記者の記事から

「何も終わっていない、何も始まっていない」

仙台の歴史学者の方の投稿から

「忘れたことを忘れるな」

何もかも失くしたことで見えることがある。

何もかも全て分からなくなった。自分の生きていること
親子、夫婦、会社やスタッフ、取り巻く人や社会との
関係、鬱と独り 死は傍らにあった（2011 年 4 月）

考えもしなかった支援の人達（何故来るの？）

我がことのように感じる人たち。

涙を流すなら何の涙か、涙の意味を考えて欲しい。

大事なこと、大切なこと、譲れないこと。

2011 年 10 月 3 日から 1 週間作り続け震災前のレベルのおとうふ揚げ 1000 kg をあえて廃棄した。その訳は・・・

私たちは変わることが出来たか？

2013 年 7 月 5 日 東松島向上落成式

2013 年夏 未だ家が無い 26 万人 原発事故による避難者 10 万人

2013 年 11 月 10 日 最後の川口町工場解体

弱者を見つめることを皆さんに。

思いがあり強ければ壁はない。

何も無かったことにできない、絶対に。

マデイに（真手に）生きる。

株式会社 高橋徳治商店

